

令和 6 年度
事業報告書

令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 3 1 日

公益社団法人日本綱引連盟

一般概況

年初より各地域において、活発に綱引競技大会が実施されている報告を聞き、喜ばしいスタートとなりました。今年の大きな大会は、6月西日本綱引選手権大会（大分）、8月全国ジュニア・ユース綱引選手権大会（東京）、佐賀国スポ綱引大会（佐賀）、9月東日本綱引選手権大会（群馬）、3月全国綱引選手権大会（滋賀）と盛大に実施された事を報告致します。

また、今年より取り組んでいるジュニア・初心者を対象としたつなフェス「それ引け！つなひきスクール」が群馬県伊勢崎市、広島県安芸郡府中町にて開催され、いずれも盛況に終わりました。来期も全国4カ所での実施計画をしており、競技人口の拡大を図っているところです。これも連盟メンバーを中心として、各地の綱引関係者の綱引競技拡大へのご理解・ご協力の賜物と心より感謝するところでもあります。

当連盟の第一の課題「財政の確保」即ち「自主財源確立」については連盟として働きかけてはいるものの、かなり厳しい現状であり、方策についても各方面より検討し、その成果が見えるものにしたいと努力しているところです。また、スポーツ庁・J S P Oの取り組みでもある「中学生の部活動地域移行」やスポーツ界における「暴力行為」の根絶、「パワーハラスメント・セクシャルハラスメント」などのハラスメントの根絶についても、取り組んでおり、ガバナンスコード徹底の為の連盟組織変更において、役割分担の明確化を図っております。そして、2029年中期計画5項目達成の為、誠意、努力、協力、団結を行い、確立した組織運営を引き続き継続していく方針であります。

組織の概要

会 員	正会員 46 名	普通会員 599 名
地方組織	全国9ブロック41綱引連盟	
競技者登録	1,086 名	
審判員	A A A 56 名 A A 248 名 A 295 名 国際審判員 2 名	
役 員	会長 1 名 副会長 3 名 専務理事 1 名 常務理事 1 名 理事 15 名 監事 2 名	
委員会	組織本部 総務委員会、組織強化委員会、法務委員会、国際委員会、企画・広報委員会 競技本部、 技術審判委員会、公認スポーツ指導者育成委員会、選手育成委員会、 アンチ・ドーピング委員会	
職 員	事務局 2 名	

事業の内容（令和7年3月31日現在）

公認審判員登録及び競技者登録

都道府県別審判員登録数

令和6年度

		AAA		AA		A		合計	前年	増減			AAA		AA		A		合計	前年	増減
		年次	新規	年次	新規	年次	新規						年次	新規	年次	新規	年次	新規			
01	北海道			9		9		18	21	-3	25	滋賀							0	0	0
02	青森			8		9		17	19	-2	26	京都			1		4		5	5	0
03	岩手	1		6		11		18	21	-3	27	大阪	2		8		12		22	26	-4
04	宮城	1		4		3	1	9	8	1	28	兵庫	5		6		1		12	12	0
05	秋田	4		9		3		16	17	-1	29	奈良	1		2		3		6	6	0
06	山形	2		2		2	7	13	6	7	30	和歌山	1		4		1		6	8	-2
07	福島	4		7		17	4	32	27	5	31	鳥取			3		1		4	5	-1
08	茨城			3		2		5	7	-2	32	島根							0	0	0
09	栃木	1						1	1	0	33	岡山	1		3		3	4	11	7	4
10	群馬	1		8		5		14	14	0	34	広島			8		6		14	19	-5
11	埼玉			13	1	7	1	22	20	2	35	山口			5		5		10	16	-6
12	千葉	2		5		3		10	11	-1	36	香川			14		19	3	36	34	2
13	東京	7		8		6		21	27	-6	37	徳島	1				2		3	3	0
14	神奈川	1		15		11	5	32	30	2	38	愛媛	1		5				6	6	0
15	山梨	2		11		5		18	21	-3	39	高知					3		3	3	0
16	長野	1		7		1		9	10	-1	40	福岡			4		3		7	7	0
17	新潟			3		1		4	6	-2	41	佐賀					1		1	1	0
18	富山			7		7	1	15	14	1	42	長崎	1		6		4		11	11	0
19	石川			5		13		18	20	-2	43	熊本							0	0	0
20	福井	4		8		14		26	30	-4	44	大分	2		7		6		15	15	0
21	静岡	2		6		4		12	15	-3	45	宮崎	2		1		3		6	6	0
22	愛知	2		8		18	3	31	28	3	46	鹿児島	2		3		12	3	20	17	3
23	三重	1		8		3	1	13	12	1	47	沖縄							0	0	0
24	岐阜	1		7		18	1	27	29	-2	合 計		56	0	247	1	261	34			
総合計														56	248		295		599		

審判登録者数の推移

	R6	R5	R4	R3	R2	H31	H30	H29	H28	H27	H26	H25	H24	H23	H22
A新規登録者	34	14	3	12	0	45	42	8	28	39	49	38	46	60	27
A年次登録者	261	288	339	350	385	415	429	509	489	497	499	502	537	609	663
AA 新規登録	1	6	3	0	0	3	0	1	3	12	5	12	7	15	18
AA 年次登録	247	257	270	296	312	350	348	393	396	425	444	446	463	477	488
AAA新規登録	0	1	2	0	0	0	1	2	3	2	1	3	1	1	4
AAA 年次登	56	55	57	66	58	58	61	62	64	62	61	58	55	55	53
公認審判員	599	621	674	724	755	871	881	975	983	1,037	1,059	1,059	1,109	1,217	1,253

令和6年度都道府県別競技者登録数

		令和5年度			令和6年度			増減			令和5年度			令和6年度			増減	
		男子	女子	計	男子	女子	計				男子	女子	計	男子	女子	計		
1	北海道	0	1	1	2	9	11	10	25	滋賀県	7	2	9	7	3	10	1	
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0	26	京都府	13	0	13	12	0	12	-1	
3	岩手県	10	10	20	10	11	21	1	27	大阪府	21	18	39	31	22	53	14	
4	宮城県	26	5	31	26	4	30	-1	28	兵庫県	47	17	64	45	16	61	-3	
5	秋田県	24	12	36	25	11	36	0	29	奈良県	11	2	13	9	2	11	-2	
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0	30	和歌山県	12	9	21	12	14	26	5	
7	福島県	6	1	7	6	1	7	0	31	鳥取県	8	0	8	8	0	8	0	
8	茨城県	22	8	30	23	7	30	0	32	島根県	0	0	0	0	0	0	0	
9	栃木県	12	0	12	8	0	8	-4	33	岡山県	13	7	20	13	8	21	1	
10	群馬県	13	0	13	11	0	11	-2	34	広島県	26	7	33	21	7	28	-5	
11	埼玉県	27	1	28	42	5	47	19	35	山口県	14	0	14	14	0	14	0	
12	千葉県	3	0	3	3	0	3	0	36	香川県	13	7	20	0	1	1	-19	
13	東京都	31	4	35	28	4	32	-3	37	徳島県	15	1	16	16	1	17	1	
14	神奈川県	46	10	56	51	10	61	5	38	愛媛県	11	1	12	22	1	23	11	
15	山梨県	16	14	30	16	13	29	-1	39	高知県	2	8	10	3	10	13	3	
16	長野県	48	0	48	45	0	45	-3	40	福岡県	43	20	63	34	19	53	-10	
17	新潟県	13	12	25	13	0	13	-12	41	佐賀県	0	0	0	4	5	9	9	
18	富山県	11	7	18	12	6	18	0	42	長崎県	12	0	12	12	0	12	0	
19	石川県	33	27	60	38	22	60	0	43	熊本県	0	0	0	0	0	0	0	
20	福井県	36	18	54	35	21	56	2	44	大分県	23	19	42	16	14	30	-12	
21	静岡県	25	7	32	27	14	41	9	45	宮崎県	1	6	7	4	4	8	1	
22	愛知県	7	11	18	8	14	22	4	46	鹿児島県	49	13	62	48	14	62	0	
23	三重県	13	1	14	12	1	13	-1	47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	
24	岐阜県	23	7	30	19	1	20	-10	合 計			786	293	1,079	791	295	1086	7

競技者登録数の推移

R6	R5	R4	R3	R2	H31	H30	H29	H28	H27	H26
1,086	1,079	977	884	1,036	1,846	1,928	1,818	1,892	2,170	2,148

公益目的事業（公1）綱引の普及啓蒙事業

1. 国内競技会の開催

令和6年度競技会日程

年月日	競技会名称	開催場所
8月4日	2024 全日本ジュニア・ユース綱引選手権大会	駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場
8月24・25日	SAGA2024（国民スポーツ大会 公開競技）	唐津市文化体育館 （佐賀県唐津市）
令和7年 3月2日	2025 全日本綱引選手権大会	近江八幡市立運動公園体育館 （滋賀県近江八幡市）

令和 6 年度活動報告 事務局

1 定時社員総会・理事会等の開催準備と実施

あ 定時社員総会 令和 6 年 6 月 8 日（土）

い 理事会

①第 1 回理事会 令和 6 年 6 月 8 日（土）

②第 2 回理事会 令和 6 年 7 月 20 日（土）

③第 3 回理事会 令和 6 年 10 月 14 日（月）

④第 4 回理事会 令和 6 年 12 月 7 日（土）

⑤第 5 回理事会 令和 7 年 2 月 22 日（土）

う 幹部役員ミーティング

①第 1 回 令和 6 年 11 月 29 日（金）

②第 2 回 令和 7 年 1 月 25 日（土）

え 役員研修会

①令和 6 年 12 月 7 日（土）

②令和 7 年 2 月 22 日（土）

2 内部監査の実施 令和 6 年 4 月 1 7 日（水）

3 上部団体との関わり

- ・内閣府立ち入り検査の対応（令和 6 年 1 0 月 1 日（水））
- ・日本スポーツ協会（公認スポーツ指導者委託事業、ガバナンスコード対応、他）
- ・JADA（年間計画策定・教育者会議出席・カンファレンス出席・他）

4 補助事業・委託事業

- ・JSC スポーツ振興基金助成（2 事業 事業報告書と次年度申請）
- ・JSC スポーツ振興くじ助成（2 事業 事業報告書と次年度申請）
- ・JSPO 公認綱引コーチ 1 養成講習会委託事業（1 事業）

5 広報活動

- ・公式 HP 更新作業
- ・定期情報誌「TSUNA・綱」の発刊

6 会計業務

- ・日常会計業務・決算業務・納税・給与支払い、社会保険等手続き・他

7 競技者登録・チーム登録・審判員登録及び、登録証発行

8 主催大会開催及び、主催イベント開催準備等

- ・2 0 2 4 全日本ジュニア・ユース綱引選手権大会
- ・2 0 2 5 全日本綱引選手権大会
- ・つなフェス「それ引け！つなひきスクール」
- ・各大会実行委員会の開催準備等

9 各種物販販売・問い合わせ対応

令和 6 年度各専門委員会の取組み

総務委員会（落合委員長）

事務局体制の整備強化や、自立財源確保に向けた様々な取り組みを、地方連盟も含めた全国的な活動を展開してきました。

事務局体制の強化という面においては、現状の2名が様々な役割を一生懸命に担っていただいたお陰で体制としては整っていると思いますが、反面、各種問い合わせが全て事務局に集中して、本来の業務が遅れてしまったことも事実です。基本的な事項につきましては、各地方連盟にアナウンスしているにもかかわらず、わざわざ事務局に問い合わせをしていくことが多く、各地方連盟で対処出来る事柄まで事務局に問い合わせをしていることが見受けられました。

また、自立財源確保においては、「サポーター制度」の活用を活かして行く方向でしたが、残念ながら成果が上がっていません。広報活動を周知徹底して、現状の公式サポーター（法人会員6社、個人会員21名）の拡大増加の活動が全国的に展開されていませんでした。この事は大いに反省しなければならないと思いますので、次年度においては改善していきたいと思いますので、全国の皆様のご理解ご協力のもと改善して行くよう努めます。

綱引シューズに関しましては国内スポーツメーカーを中心に働きかけをしてきましたが、良い結果とはなっていませんが、更なる働きかけを続けていかなければならないと思います。

組織強化委員会（栗原委員長）

1 連盟定期情報誌「TSUNA・綱」の発行（企画広報委員会との連携により）

- ・連盟定期情報誌「TSUNA・綱」を地方連盟に依頼をして、公立の施設などに置かせていただき、少しでも綱引を市民の皆様に興味を持ってもらえるように配布を行いました。
- ・発行の詳細は企画広報委員会の項で確認をしてください。

2 組織拡大のために地方連盟との連携

- ・地方連盟と連絡を密にとって、綱引人口の底辺拡大に努めました。

3 その他組織強化に関すること

- ・公益社団法人日本綱引連盟の年間サポーター企業は継続続行、また、新規年間サポーター企業との契約を募るため企業訪問を実施しました。

法務委員会・倫理コンプライアンス委員会（里内委員長）

1 ガバナンスコード対応

以下の通りガバナンスコード対応のための打ち合わせを実施し、規程の改定作業、新たな規定の策定作業を行った。

- ・ガバナンスコード対応打ち合わせ

1回 令和6年7月5日

2回 令和6年8月21日

- ・JSPO ガバナンスコードヒアリング立ち会い

2 内閣府調査対応

内閣府調査に立ち会い、その後、指導・指摘された項目につき対応を行った。

令和6年10月1日（内閣府立ち入り調査に立ち会い）

3 倫理コンプライアンス研修

以下の通り2回の研修を、役職員向けに実施した。

- ・令和6年12月7日 コンプライアンス一般とガバナンスコードについて
- ・令和7年2月22日 通報窓口について

国際委員会（後藤委員長）

今年度より国際関係を担当することになりましたが、私自身、全てを理解しているわけではないので事務局や理事の方達に相談等をしながら、対応してきました。その中で、国際連盟（アジア連盟含む）との連絡や協議事項が今までは、理事会等に報告があまりされていなかったようなので、そのようなことが無いように、また、チームや関係者にも迷惑のかからないように不十分でしたが対応してきました。国際連盟との連携を理事会全体で確認することが、以前より出来たと思います。また、国際審判員に関しましても、技術審判委員会と連携を取りまして「国際審判員規定」作成しました。

- ・令和6年7月6日 第1回 国際委員会（リモートにより実施）
- ・令和7年3月22日 国際綱引連盟総会（リモートにより出席）

企画・広報委員会（櫻庭委員長）

企画広報委員会では連盟定期情報誌「TSUNA・綱」を年間4回発行の予定でしたが、残念ながら3回の発行になってしまいました。発行は以下の通りです。

- ・5月春号 2024全日本綱引選手権大会・コーチ1講習会・東海オープン等
- ・9月夏号 日本綱引連盟定時総会報告・2025全日本ジュニア・ユース綱引選手権大会
佐賀国スポ報告等
- ・1月新年号 中央研修会・アンチ・ドーピング講習会・東日本綱引選手権大会・つなフェス「それ引け！つなひきスクール」等

技術審判員会（安齋委員長）

以下の通り技術審判員会の研修会・認定試験・会議等報告いたします。

令和 6 年度研修会・認定試験・会議等報告

	開催月 日	事業名	会場	備考
計画	9 月 14 日	2024 第 1 回中央研修会（群馬会場）	群馬県伊勢崎市 （伊勢崎市民体育館）	受付 13：00 講習会 13：30～16：00
実績	計画通り開催。参加者：3 6 名（審判員 3 1 名・審判員兼競技者 4 名・競技者 1 名）			
計画	9 月 21 日	2024 第 2 回中央研修会（兵庫会場）	兵庫県神戸市 （兵庫県民会館）	受付 13：00 講習会 13：30～16：00
実績	計画通り開催。参加者：2 6 名（審判員 1 8 名・審判員兼競技者 1 名・競技者 7 名）			
計画	6 月 30 日	2024AAA 認定試験 （実技試験）	大分県中津市 （ダイハツ九州アリーナ）	西日本大会予定 （大分県中津市）
	9 月 15 日	2024AAA 認定試験 （実技試験）	群馬県伊勢崎市 （伊勢崎市民体育館）	東日本大会予定 （群馬県伊勢崎市）
	10 月 19 日 20 日	2024AAA 認定試験 （講習会、筆記、口頭試験）	国立オリンピック記念青少年 総合センター	10/19 受付 13：00 講習会 13:30～18:30 10/20 筆記試験 9:30～11:30 口頭試験 13:00～16:30
実績	開催要項通り参加者が 8 名未満のため未開催。（申込者数 4 名）			
計画	未定	スキルアップ研修会	未定	未定
実績	未開催			
計画	随時	2024AA 認定試験	ブロック単位会場	
実績	関東ブロック：6 月 1 日・2 日（合格者 2 名） 近畿ブロック：6 月 9 日（合格者 1 名）			
計画	随時	日本綱引連盟技術審判委員会	会場未定・ZOOM 会議	対面 1 回、他 ZOOM
実績	第 1 回委員会：8 月 3 1 日（ZOOM）1 2 名参加 第 2 回委員会：2 月 8 日（ZOOM）1 2 名参加（国際委員長含む）			
計画	随時	プロジェクトチーム会議 （スキルアップ研修会・綱引必携・ RULEBOOK 等）		
実績	未開催			
計画	随時	綱引技術、審判技術研究		
実績	各委員が随時研究			

公認スポーツ指導者育成委員会（木村委員長）

令和6年度は新規育成講習会と今までに公認スポーツ指導者（コーチ1）資格の保有者を対象にしたステップアップ講習会を開催いたしました。新規講習は従来通りの育成講習会ですが、有資格者を対象にしたステップアップ講習会は、現在の様々なスポーツ界の変革にマッチしたスキル取得を目的とし、2日間開催しました。

1 委員会の開催

議題

令和6年度の事業計画確認等

- ・オンライン委員会 1回
- ・集合委員会 3回

2 第1回コーチ1ステップアップ講習会

- ・コーチ1指導者資格保有者のための講習

3 令和6年度公認スポーツ指導者（コーチ1）育成講習会

- ・1回目 令和6年9月28日・29日
JSPO 公認「専門科目Ⅰ」講習
- ・2回目 令和11月30日・12月1日
JSPO 公認「専門科目Ⅱ」

選手育成委員会（一瀬委員長）

令和6年6月より新設の委員会のため、以下のとおり打合せを実施しました。次年度からは普及事業であるつなひきスクールにも積極的に協力していきます。

- ・今後についての打合せ

令和6年9月29日 令和6年10月3日 令和7年2月16日

- ・つなフェス「それ引け！つなひきスクール」の開催

第1回 群馬県伊勢崎市 9月14日（土）

第2回 広島県安芸郡府中町 2月16日（日）

アンチ・ドーピング委員会（橋本委員長）

令和6年6月より組織改編により、公認スポーツ指導者育成委員会より独立しました。

主な活動としましては以下の通りです。

1 JADA 承認 educator によるアンチ・ドーピング教育

- ・中央研修会（群馬会場・神戸会場）での2回の教育研修
- ・コーチ1資格保有者のステップアップ講習会での教育研修
- ・コーチ1資格養成講習会での教育研修
- ・全日本綱引選手権大会に於けるアスリート対象教育研修

2 アンチ・ドーピングに関する情報の提供

- ・定期情報誌「TSUNA・綱」への情報記載
- ・各種全国大会開催要項での情報提供

綱引文化推進事業の取組み

現代に受け継がれている「伝統行事」としての綱引や「お祭り」の一環として実施されている綱引など地方連盟と連携し、協力・参加してまいりました。綱引文化の継承と普及を通じて、地域活性化、社会貢献できるよう引き続き取り組んでまいります。